



# たぬしまる 久留米市立田主丸中学校通信

【教育目標】ともに未来を切り拓く「人間力」を身につけた生徒の育成  
 令和5年11月7日(火) No. 13 文責：校長 立山雅夫

## ☆全国学力・学習状況調査結果について(3年生)

中学3年生を対象に4月18日(火)に実施されました「全国学力・学習状況調査」の分析結果が久留米市教育委員会から届きましたので、本校の分析結果とあわせてお知らせします。この調査は「教科に関する調査」と「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」の2つの内容で実施されています。なお、「教科に関する調査」については学力の一側面を調査したものであり、この結果が本校の生徒の学力全てを表すものではないことにご留意ください。また、「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」から、学習意欲や学習方法、学習習慣など子どもたちの学力に影響を与える生活上の課題が明らかになっています。

今回、本校の調査結果の概要及び調査結果から明らかになった課題と課題解決のために行う取り組みについてお知らせしておりますので、この内容を多くの保護者の皆様と共有することで、今後の本校の学力向上に向けた取り組みに対するご理解とご協力をお願いできればと考えています。

### 【学力編】

#### 《国語》

「話すこと・聞くこと」の領域や「情報の扱い方に関する事項」について概ね理解の定着が見られます。「書くこと」「読むこと」の領域に課題が見られ、特に「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと」「観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えること」「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること」についての力を伸ばす必要があります。また、記述式の問題形式において無解答率が高い傾向にあります。家庭での読書を推進して読解力を身に付け、日頃の授業においても自分の考えを表現する活動の充実を図っていきます。

【課題が見られた問題】 ※調査問題 国語 P.1~P.4 (詳細は生徒に配布しております調査問題をご覧ください。)

1 調査では、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(1)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(2)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(3)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(4)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

#### 《数学》

「数と式」の領域については概ね理解の定着が見られますが、「図形」と「データの活用」の領域について課題が見られます。特に「図形」の領域では「条件を変えた場合に事柄が成り立たなかった理由を、証明を振り返って読み取ること」、「関数」の領域では「累積度数の意味の理解」「四分位範囲の意味の理解」について課題が見られます。また、記述式の問題形式において無解答率が高い傾向にあります。朝学習や補充学習において図形や関数についての復習プリントや小テストを行い、日頃の授業においても思考力を問う問題や考察したことを表現する活動を積極的に取り入れていきます。

【課題が見られた問題】 ※調査問題 数学 P.19~P.22 (詳細は生徒に配布しております調査問題をご覧ください。)

【問題】 次の図1のように、点Aと点Dが重なった点をAとして、直線AFをひく。また、点Eと点Dが重なった点をEとする。

【方法2】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法3】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図2のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Dを点Cに重ねる。

【方法4】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法5】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法6】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法7】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法8】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法9】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

【方法10】 △ABCを置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、△DEFを回して、点Eを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Eと重ならないように置く。

#### 《英語》

「聞くこと」や「書くこと」「話すこと」の領域において課題がみられます。「聞くこと」については「日常的话题について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ること」に課題がみられます。「書くこと」については「疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書くこと」「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くこと」に課題がみられます。「話すこと」については「日常的话题に関して聞いたことについて、考えとその理由を述べ合うこと」に課題がみられます。英語の語彙や基本的な表現についての理解を深め、日頃の授業において自分の考えや気持ち等を伝え合うことができるように交流活動を工夫するなどの指導方法の充実を図っていきます。

【課題が見られた問題】 ※調査問題 英語 P.15~P.20 (詳細は生徒に配布しております調査問題をご覧ください。)

1 調査では、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(1)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(2)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(3)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

【インタビューの新聞記事(4)】

星野さんは、総合的な学習の時間や、社会科の授業の中で大切なことを学びたいという学習を取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた調査さんは、電化製品を開発している星野さんの記事を読みました。会社を創設して製品を作ったというコメントをいただきました。次の「インタビュー」の前の新聞記事(1)と(2)の2つを読み、(3)の問いに答えなさい。

調査問題・正答例については、ホームページ上にも掲載されています。

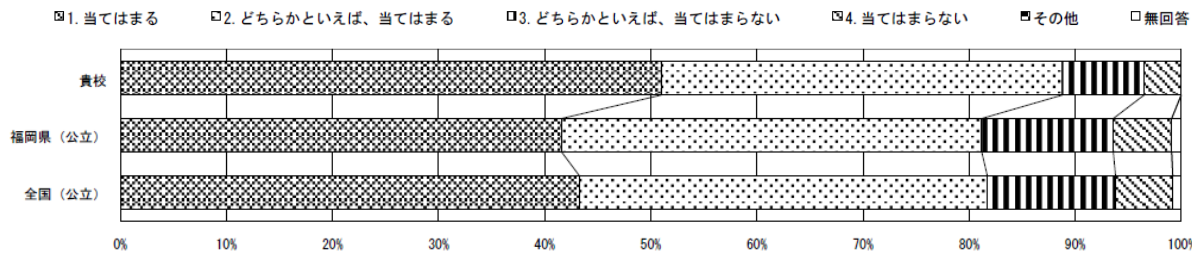


こちらのQRコードを  
読み取ってください。

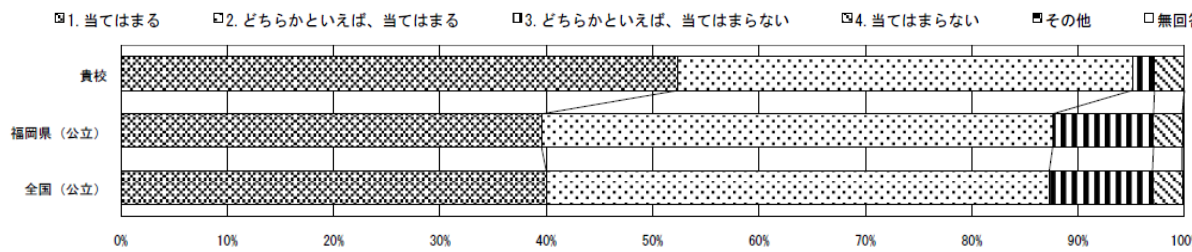
【生活編】

《○：評価できる項目 ●：課題となる項目（本校の割合；全国比）》

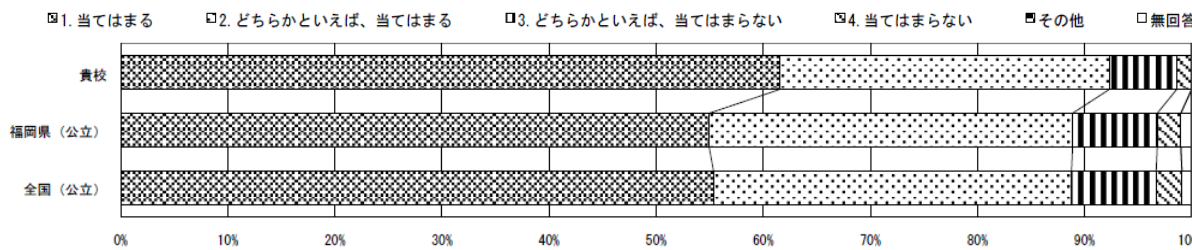
○学校に行くのは楽しいと思いますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる 88.8%；+7.0pt）



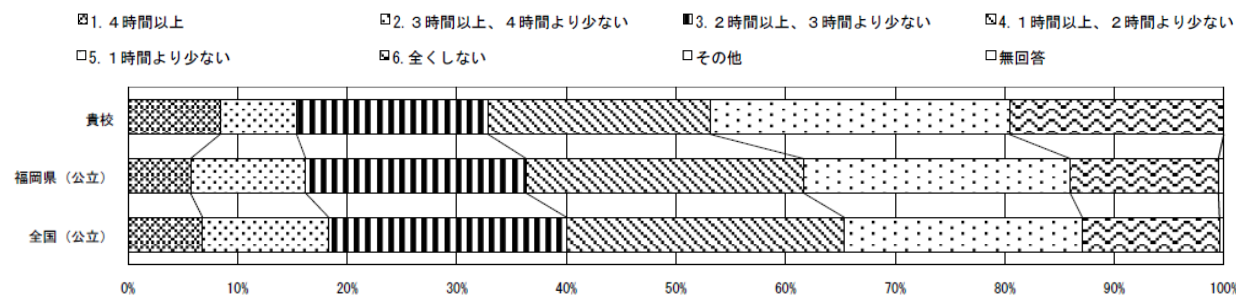
○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる 95.1%；+7.8pt）



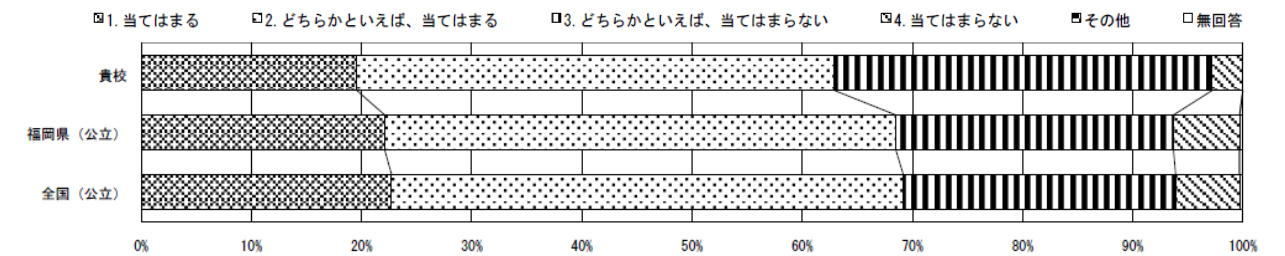
○友達関係に満足していますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる 92.3%；+3.6pt）



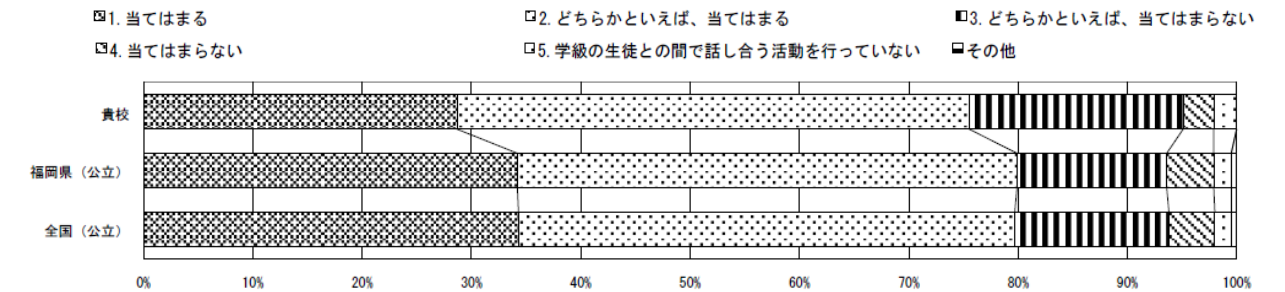
●土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（1時間より少ない、全くしない 46.9%；+12.7pt）



●1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる 63.0%；-6.1pt）



●学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。（当てはまる、どちらかといえば当てはまる 75.6%；-4.1pt）



【調査結果から】

帰宅後の時間の使い方や、休日の過ごし方、ゲームやスマートフォン等についてのルールづくりなど、望ましい生活習慣の確立が必要であると考えています。学力の定着と学習習慣の確立のためには、学校と家庭との連携が必要不可欠であると捉えています。子どもたちの学力のさらなる向上に向けて、ご協力をお願い致します。

地域や家庭と協力しながら、子どもたちが安心・安全に学習に取り組める学校づくりをしていきたいと思っております。今後ともご協力・ご支援のほどよろしくお願い致します。